

やすらぎ通信

春季彼岸号

軍備費を教育費に代えた平和な国

昨年十二月十七日に「軍隊を捨てた国」と題し早乙女愛さんの講演を聴かせていただきました。中米にある人口五百万人の小さな国です。この国は1949年に憲法により軍隊を廃止しました。当時、コスタリカの国家予算の三割が軍事費でした。その費用を社会発展の要である教育費に振り向けました。スローガンは「兵士の数だけ教師をつくらう」。子どもたちは基本的人権を「誰もが愛される権利」と習います。子どもが基本的人権を侵されれば憲法裁判所に訴える事ができます。1983年に積極的な永世非武装中立を宣言。1987年アリアス大統領が近隣国の紛争を停戦へと導きノーベル平和賞を受賞しました。又、核兵器禁止条約の採択・発行に向けても世界の先頭に立っています。

「軍隊を捨てた国」のドキュメンタリー映画（八十五分）は父親、早乙女勝元さんの企画で監督を山本洋子さん、プロデューサーとして早乙女愛さんが担当し2001年に制作されたものです。軍事費を教育費に投入してからのコスタリカ

の国はどのように変わったのでしょうか。一番興味のあるところですが。

この勇氣ある戦略は功を奏し、増々国が発展し豊かになりました。すべての国民、子ども達も含め、常に政府の政治に関心を示し、またそのような教育を施している様子が映し出されました。

軍隊を持つ隣国から嫌がらせがあった時、大統領は国連に伺いを立て、隣国の一方的なやり方をただし、入国を許しませんでした。その後、皮肉にも、隣国から豊かになったコスタリカへの移住者が増大するに至っています。

戦力不保持（軍隊は持ちません）と憲法に明文化している国はコスタリカと日本だけです。

では、同じ平和憲法を持つ日本はどうでしょうか。政府は、ロシアとウクライナの戦争や北朝鮮の核開発の脅威を覚え、敵地攻撃能力の保有を理由に四十三兆円という莫大な軍備費を拡大し、増税で賄おうとしています。益々、貧富の差により、生きづらい世の中になろうとしています。

軍備費の増大は教育、医療、福祉を圧迫することとは必定です。

ここでは、実際にコスタリカという軍隊を捨てて平和を願う豊かで幸せな国が地球上にあることを知って欲しくて書きました。

お釈迦さまは「戦場において、数千の敵に勝つよりも、自己に勝つ者こそ最上の戦士なり」と説かれています。

三明寺住職 大嶽正泰 合掌

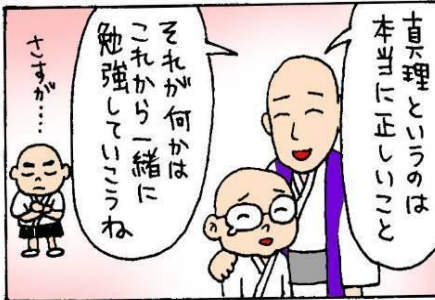


三明寺 もちつき会 12月24日

お正月の鏡餅とお家で食べられるあんこ餅とのし餅を作りました

ちびたけ

作・絵 伊藤 子
画・茶 山 田



月	日	内容	時間
三月	1日	○永田家・高山家・小川家ご法事	
三月	2日	○向笠家ご法事	
三月	4日	○道了講	
三月	4日	○笹原家ご法事	
三月	8日	○小林家・日野家ご法事	
三月	10日	○渡邊家ご法事	
三月	16日	○天野家ご法事	
三月	18日	○地藏講	
三月	20日	○春彼岸檀信徒・ペット供養会	
三月	23日	○下山家・大石家ご法事	
三月	25日	○椎野家ご法事	
三月	29日	○秋山家・関野家・市川家ご法事	
四月	1日	○道了講	
四月	5日	○李家・池田家ご法事	
四月	6日	○西山家ご法事	
四月	7日	○沼津仏教会花祭前夜祭	
四月	8日	○伊藤家ご法事	
四月	12日	○塩崎家・三寺家ご法事	
四月	13日	○竹内家ご法事	
五月	20日	○水口家ご法事	
五月	22日	○地藏講	
五月	6日	○開山忌	
五月	17日	○大石家ご法事	
五月	18日	○大川家ご法事	
五月	20日	○地藏講	
五月	21日	○市川家ご法事	
五月	25日	○藤江家ご法事	
五月	25日	○140回ご報告寄席 春風亭柳朝	
【三明寺やすらぎ大学】			
○土曜写経会	6時		
○日曜坐禅と法話	6時		
○月例写経会 第三月曜日	10時		
○御詠歌(寺族) 第一・三火曜日	10時30分		
【住職・寺族行持】			
○沼津市仏教婦人会総会	2月29日		
○嶽山会・総和会	3月6日		

年会費・墓地管理費等の口座引き落とし

四月は墓地管理費等の会費をご指定の口座より引き落としさせていただきます。再請求の無いように必ず残高の確認をお願い致します。

経理担当者より

【お知らせ】

□住職ラジオ法話

SBSラジオ 第四土曜日12時22分
コースTFM 月曜〜金曜7時30分

【編集後記】

年度の変わりには会社、学校等大きな節目です。ここで多くの役が終わりにホッとしています。寺族は沼津市仏教婦人会長になり、忙しそうです。コロナも一段落し、少しずつ以前に戻っている様子です。

4月8日の花まつり(お釈迦様のお生まれになった日)は皆さんご存じでしょうが、12月8日成道会(お悟りを開かれた日)2月15日涅槃会(お亡くなりになった日)は一般的ではありませんが、仏教徒として大切な日です。お釈迦様の最期のことばを基に「ちびたけくん」を作って頂きました。SMJ(sammyouji)は解散しません(笑)。花まつりには甘茶を用意しています。どうぞお参り下さい。

(S・O)

令和七年三月一日 第九十号(四季)

発行 曹洞宗 大嶽山 三明禅寺
編集 嶽山 正 泰
住所 沼津市大岡三明寺四〇五一
電話 0555・9299・2333
FAX 0555・9299・2333
URL http://www.sammyouji.com
メール info@sammyouji.com

大晦日 鎮火祭 除夜の鐘 12/31



鎮火最のお経の後、除夜の鐘をつきます



鎮火祭



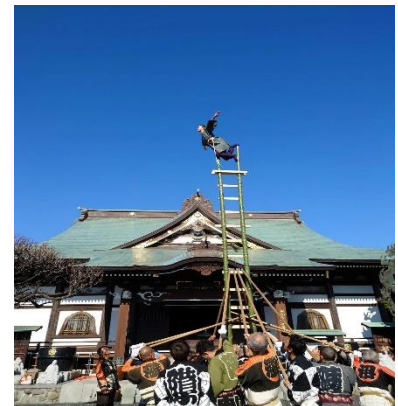
年越しそば、甘酒、おしるこのふるまいが再開できました



本堂前のお灯明



弟子たちが住職に年頭の挨拶



1/6 出初め とび職組合のはしごのり



世話人さんが景品を提供 寄席の後の抽選会



2/23 じぞう寄席 三遊亭遊喜師匠 独演会

4年ぶりに屋外行事ができました



住職より、ありがたい理趣経を肩に当ててもらいます



大般若経の転読



特別祈禱の豆まきをされた皆様 かけ声は「福は内」



福豆と一緒にお餅と五円(ご縁)もまきます



ご詠歌のお仲間を募集しています



「カストリ」の仏教ライブ 3男です



御輿会は 今年は三明寺が初渡御



市長さんとのツーショット



模擬店は大人気



千人なべじょう汁の募金は 能登地震被災地の寄付に送りました